

評価シート

評価項目	評価項目内容	評価基準	配点	
1	業務実績	(1) ・受託している自治体数 ・教育業務で受託している自治体数 ・自治体で稼働している仮想サーバ数	実績は十分か。	20
2	機能増減シミュレーション	(1) 仮想サーバ追加	最も安価な事業者の評価5を付す。 2番目 評価4 3番目 評価3 4番目 評価2 5番目以降 評価1 算出根拠の明瞭性に応じて最大5点加点する。	80
		(2) リソース追加	最も安価な事業者の評価5を付す。 2番目 評価4 3番目 評価3 4番目 評価2 5番目以降 評価1 算出根拠の明瞭性に応じて最大5点加点する。	
		(3) 仮想サーバ消去	最も安価な事業者の評価5を付す。 2番目 評価4 3番目 評価3 4番目 評価2 5番目以降 評価1 算出根拠の明瞭性に応じて最大5点加点する。	
		(4) リソース消去	最も安価な事業者の評価5を付す。 2番目 評価4 3番目 評価3 4番目 評価2 5番目以降 評価1 算出根拠の明瞭性に応じて最大5点加点する。	
3	データセンター要件	(1) データセンター全般	堅牢性、継続性、セキュリティ等十分か。	100
		(2) 立地	データセンターでの作業や視察等を行う場合に現実的に行くことのできる距離内か、災害時における被災リスクが低いかなど、立地として問題ないか。	
		(3) 地震・液状化対策	地震、液状化対策として十分か。	
		(4) 火災対策	火災対策として十分か。	
		(5) 水害対策	水害対策として十分か。	
		(6) 雷対策	雷対策として十分か。	
		(7) 商用電源	電源の冗長化など、サービスを停止しないための電源対策がとられているか。	
		(8) 非常用電源	停電時、災害時等の非常時における電源確保のための対策がとられているか。	
		(9) 空調設備	サーバに負荷のかからない環境の提供、サーバの熱暴走への対策として十分か。	
		(10) 入退室管理	無権限者の立ち入り不可の仕組み、監視カメラの稼働、手荷物検査の実施など、ハード面及びソフト面から十分なセキュリティ対策がとられているか。	
		(11) その他（特記事項等あれば記載）	+αとなる優れた特記事項があるか。	
4	ネットワーク要件	(1) ネットワーク回線	市が求めるネットワーク構成を十分理解し最適な提案となっているか、運用を考慮した通信帯域の用意や必要に応じて増強等ができる提案となっているか、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	200
		(2) ネットワーク機器	市が求めるネットワーク構成を実現するために必要な機器が用意されているか、負荷軽減の仕組みを有するか、運用後の計測や報告、バージョンアップ等が考慮されているか、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	
		(3) セキュリティ対策	ネットワークにおけるセキュリティ対策として十分か。	
		(4) 拡張性	将来的なネットワーク構成の変化に対応できる拡張性、柔軟性を備えているか。	
		(5) その他（特記事項等あれば記載）	+αとなる優れた特記事項があるか。	

5	仮想サーバ要件	(1)	構築	市が求めるサーバ構成を十分理解し最適な提案となっているか、市及び業務ベンダとの調整は十分に行われるか、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	200
		(2)	基盤サーバ	基盤サーバの障害発生時に仮想サーバの停止を防ぐ対策が十分か、リソース変更に応じて柔軟な対応が可能か、システム構成は適切か、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	
		(3)	仮想サーバ	仮想サーバの障害発生時における復旧対策が十分か、市及び業務ベンダと調整のうえ柔軟な運用が可能か、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	
		(4)	セキュリティ対策	サーバにおけるセキュリティ対策として十分か。	
		(5)	拡張性	将来的なサーバ構成の変化に対応できる拡張性、柔軟性を備えているか。	
		(6)	その他（特記事項等あれば記載）	+αとなる優れた特記事項があるか。	
6	運用と機能	(1)	受託体制	本業務を受託する体制として十分か。	180
		(2)	サービスレベル	稼働率としての水準は十分か、稼働率を下回った場合の対策がとられるか、メンテナンス等において通知が行われるか、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	
		(3)	監視機能	死活監視等が十分か、異常値や障害発生時への連絡体制が十分か。	
		(4)	受付窓口	平日・休日・夜間において連絡がとれる体制となっているか。	
		(5)	バックアップ	バックアップ及びリストアの手法は適切か、バックアップデータの保水性は十分か、遠隔地バックアップなどデータセンター被災時の対策はとられているか、市の要求に対する非対応の場合に合理性があるか。	
		(6)	その他（特記事項等あれば記載）	+αとなる優れた特記事項があるか。	
7	提出書類	(1)	・SLA定義書、条件提示書等 ・設定項目、要件定義書等 ・ヒアリングシートのサンプル ・報告書のサンプル ・体制表	市の要求機能と合致しているか、理解しやすい内容であるか。	20
8	見積書	(1)	導入経費及び運用経費（月額） ※それぞれの内訳がわかるように記載	経費の見積内容及び金額は適正か。 ※導入経費及び運用経費60か月の合計額で算出 ●見積額＞提案上限額の場合 不合格とし、評価を行わない。 ●見積額＞基準額の場合 価格点=200点 ×（（提案上限額－見積額） ÷（提案上限額－基準額）） ●見積額＜基準額の場合 価格点=200点 ※基準額は提案上限額の70%（小数点以下切り捨て）とする。	200
配点合計					1000